STILL PICTURE RECORDING DEVICE

Patent number:

JP3085076 (A)

Publication date:

1991-04-10

Inventor(s):

HOSONO KOJI +

Applicant(s):

SHARP KK +

Classification:

- international:

G11B20/10; H04N5/907; H04N5/91; G11B20/10; H04N5/907; H04N5/91;

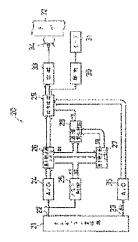
(IPC1-7): G11B20/10; H04N5/907; H04N5/91

- european:

Application number: JP19890221346 19890828 Priority number(s): JP19890221346 19890828

Abstract of JP 3085076 (A)

PURPOSE:To read a digital signal stored in a 1st still picture memory as a picture data and observe the still picture while listening a sound of a recording medium when it is detected that a picture of a consecutive video signal is largely changed with a picture change detection circuit. CONSTITUTION:A 1st still picture memory 26 reads a video signal subject to A/D conversion 24 and the signal is outputted from a 2nd still picture memory 27 by a delay of time by plural pictures stored in the memory 26. When it is detected by a picture change detector 28 that a picture is largely changed as the result of comparison between outputs of corresponding bits of the memories 26 and 27, the storage content of the memory 26 is recorded on a recording medium. Thus, a desired picture is selected from the consecutive video signal and recorded on the recording medium 32. Moreover, the audio signal generated synchronously with the video signal is recorded continuously onto the recording medium 32 corresponding to the recorded picture. Thus, a corresponding still picture is observed at the reproduction while the sound of the medium is being listened to.



Data supplied from the espacenet database - Worldwide

(11) 特許出願公開

® 公開特許公報(A) 平3-85076

⑤Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

43分開 平成3年(1991)4月10日

H 04 N 5/91 G 11 B 20/10 H 04 N 5/907 J 7734-5 C E 7923-5 D B 6957-5 C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全8頁)

公発明の名称 静止画像記録装置

②特 願 平1-221346

20出 頭 平1(1989)8月28日

70発明者 細野

幸 治

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社

内

⑪出 願 人 シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

%代 理 人 弁理士 西教 圭一郎 外1名

明細・書

1、発明の名称

静止画像記録装置

2、特許請求の範囲

映像信号をデジタル信号に変換するアナログ/ デジタル変換回路と、

前記アナログ/デジタル変換回路の出力を受信 し、少なくとも 1 画面分のデジタル信号をストア する第 1 静止画メモリと、

前記第1 静止画メモリの出力を受信してストア し、第1 静止画メモリにストアされる画面よりも 1 または複数の画面分の時間だけ遅延して導出す る第2 静止画メモリと、

前記第1静止画メモリと第2静止画メモリとの 対応するピット毎の出力を比較し、画面が大きく 変化したことを検出する画面変化検出手段と、

記録媒体を有し、前記画面変化検出手段の出力 に応答して、前記第1静止画メモリのストア内容 を、記録媒体に記録する手段と、

前記映像信号と同期して発生される音響信号を、

記録される画面に対応して、連続的に前記記録媒体に記録する手段とを含むことを特徴とする静止画像記録装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、音響信号とともに映像信号の中から所望とする画面を静止画像として記録するための静止画像記録装置に関する。

従来の技術

近時のデジタル技術の発展は、画像分野においても著しく、アナログ量であるビデオ信号をデジタル化することによつて、映像信号を品位を落とすことなく記憶させ、処理することを可能にしている。

たとえば、いわゆるデジタル・スチル・ビデオ・テープレコーダもその1つであって、テレビジョン受信機における1画面分の画像データを、伝送レートの異なる記録媒体である磁気テープに静止 画像として記録する静止画像記録装置である。

静止画像記録装置に使用する記録媒体の記録周

波数が映像信号の搬送波周波数より低い場合には、映像信号をアナログ/デジタル変換(以下、「A / D 変換」という)した後、一旦、メモリなどの記憶手段にストアし、その後に前述の低い伝送レートで読出し、記録することになる。

第5 図は従来の静止画像記録装置1のの録数である。静止画像記録装置値についてある。静止画像記録を置しているのである。静止画像が見り、 はいのである。静止画像がある。 から 1 を記録を記録を記録を記録を記録をいる。 1 を記録を記録を記録を記録をいる。 2 を記録をされる。 3 を記録をされる。 4 を記録をされる。 5 を記録をはまり、 5 を記録をはまり、 6 を記述をいる。 6 を記述をいるをいるをいるをいる。 6 をいるをいるをいるをいるをいるをいるをいるをいるをいるをいるをいるをいるといるをいるをいるをいるといるをいるをいるといるをいるをいるといるをいるをいるといるをいる

られる一定時間隔毎に統出して記録するように構成されている。

カし、こうして A / D 変換回路 4 からの画像デー

発明が解決しようとする課題

タを前記静止画メモリちへ読込む。

第5 図に示される静止画像記録装置 1 では、記録にあたって操作スイッチ 7 の押圧操作が必要なため、操作者が常に画面をモニタし、所望の画面が表れる毎に再生スイッチ 7 を押圧操作しなければならない。したがって操作が非常に煩雑である。

また、記録時間を予め設定し、一定時間毎に静止画を記録する構成では、テレビジョン受信機から出力される映像信号Vの切換わる時間間隔が一定でない場合には、静止画の切換時間と記録時間との同期が取れず、たとえば同一静止画を2回以上にわたって記録したり、真に記録すべき所望の静止画を記録し損なうことがある。

したがって本発明の目的は、操作者の操作を必要とせず、しかも映像信号から所望の画面を記録することができる静止画像記録装置を提供することにある。

課題を解決するための手段

前記メモリ制御回路6には操作スイッチ7が接 続されており、操作者はCRT(陰極線管)など で再生されている映像を見ながら、所望とする画 面であると判断すると、前記操作スイッチフを押 圧操作する。前記操作スイッチ7が操作されると、 メモリ制御回路6からは信号処理回路8へ読出信 号 m 2 が与えられ、その時点において前記静止画 メモリ5にストアされていた画像データを、テー ア2への記録のための伝送レートで読出し、パリ ティ付加、変調などの処理を行う。その後、前記 信号処理回路8は駆動回路9を制御してモータ1 0 などを駆動し、テープ 2 を走行させ、さらに前 記処理が施された画像データを、記録回路11お よび、記録ヘッド12を介してテープ2上へ記録す る。こうして操作者が操作スイッチフを押圧操作 する毎に、静止画メモリ5にストアされていた画 **像データがテープ2へ記録される。**

また他の従来の静止画像記録装置によれば、操作スイッチを設けることなく、前述のように静止 画メモリにストアされる画像データを、予め定め

本発明は、映像信号をデジタル信号に変換する アナログ/デジタル変換回路と、

前記アナログ/デジタル変換回路の出力を受信 し、少なくとも1画面分のデジタル信号をストア する第1 静止画メモリと、

前記第1静止画メモリの出力を受信してストア し、第1静止画メモリにストアされる画面よりも 1または複数の画面分の時間だけ遅延して導出す る第2節止両メモリと

前記第1 静止画メモリと第2 静止画メモリとの 対応するビット毎の出力を比較し、画面が大きく 変化したことを検出する画面変化検出手段と、

記録媒体を有し、前記画面変化検出手段の出力に応答して、前記第1 静止画メモリのストア内容を、記録媒体に記録する手段と、

前記映像信号と同期して発生される音響信号を、記録される画面に対応して、連続的に前記記録媒体に記録する手段とを含むことを特徴とする静止画像記録装置でみる。

作 用

本発明の静止画像記録装置に従えば、連続して 入力される映像信号中の前後において、画面が大 きく変化したことを画面変化検出手段によって検 出する。前記画面変化検出手段には、第1静止画 メモリのデジタル信号と第2静止画メモリのデジ タル信号とがぞれぞれ与えられる。前記第1静止 画メモリは、アナログ/デジタル変換回路によっ てデジタル信号に変換された映像信号が読込まれ るメモリであって、少なくとも1画面分のデジタ ル信号がストアできる。また前記第2静止画メモ りは、前記第1群止画メモリから導出されるデジ タル信号をストアし、前記第1 静止画メモリにス トアされているデジタル信号よりも1または複数 の画面分の時間だけ遅延して出力する。前記画面 変化検出手段において、前記第1静止画メモリと 第2静止菌メモリとの対応するビット毎の出力の 比較の結果、画面が大きく変化したことを検出す ると、前記第1静止画メモリのストア内容を記録 媒体に記録する。したがって、連続する映像信号 中から所望の画面を選出し、記録媒体に記録する

ことができる。

また本発明においては、前記映像信号に同期して発生される音響信号は記録される画面に対応がて連続的に前記記録媒体に記録される。したがって、記録内容の再生時には、記録媒体の音響を聴取しながら対応する静止画を見ることができ、たとは製品の販売説明などにおいて好ましい実施ができる。

実 施 例

レームもしくは 1 フィールドを満たす 概念である と解釈すべきである。

第1図は本発明の一実施例の静止画像記録装置 20の電気的構成を示すプロック図である。静止 画像記録装置20は、いわゆるデジタル・ステナル・ デオ・テープレコーダやデジタル・オーディオ・ テープレコーダ(DAT)などであり、テレビジ ラン受信機21から出力される映像はテープ32上 る所望の画面および音響信号AUを出力し、他方の出 力端子23から音響信号AUを出力する。

前記テレビジョン受信機21から連続的に出力される映像信号Vは、A/D変換回路24とメモリ制御回路25へ与えられる。前記メモリ制御回路25には、同期分離回路が含まれている。前記の問期分離回路は前記映像信号Vから、1両面のの時間に対応する垂直同期信号SVを分離する。メモリ制御回路25は、前記垂直同期信号SVが分離されたタイミングで、第1静止面メモリ26へ

第 1 読込信号 n 1 を、また第 2 静止画メモリ 2 7 へは第 2 読込信号 n 2 を出力する。

前記第1 静止画メモリ26 および第2 静止画メ モリ27は、たとえばダイナミックRAMなどの 高速アクセスメモリなどで実現されている。前記 第1静止画メモリ26は少なくとも1画面分の画 像データを示すデジタル信号をストアすることが できるメモリ容量を有しており、前記メモリ制御 回路25からの第1號込信号 n 1 に基づいて、前 型 A / D 変 機 回 路 2 4 を 介 し て デ ジ タ ル 信 号 に 変 換された映像信号(画像データ)を順次的に読込 む 前記第2世正面メモリ27もまた少なくとも 1 画面分のデジタル信号をストアすることができ るメモリ容量を有しており、前記第1 読込信号 n 1 に基づく読込みを開始する直前に第1 静止画メ モリ26にストアされていたデジタル信号である 第1画像データD1を前記第2読込信号n2に基 づいて、銃込む。

また前記第2静止画メモリ27へ読込まれる第1・画像データは画像変化検出回路28の一方の入

力端子へ与えられる。さらに前記第2 読込信号に基づく読込みを開始する直前に第2 静止画メモリにストアされていたデジタル信号である第2 画像データ D 2 は、前記画像変化検出回路 2 8 の他方の入力端子へ与えられる。

信機21から出力される映像信号V内に含まれる 垂 直 祠 期 信 号 S v が 検 出 さ れ た か 否 か が 判 断 さ れ る。前記判断が否定であるならば、処理は再度ス テップ s 1 を 繰返す。 一方、 前記判断が肯定であ るならば、処理はステップs2へ進み、メモリ制 御回路25から出力される第2読込信号n2に基 づいて、第2群止画メモリのストア内容である第 2 画像データD 2 を画像変化検出回路 2 8 の他方 の入力端子へ入力する。さらにステップs3にお いて、前記メモリ制御回路25から出力される第 1 読込信号 n 1 に基づいて、第 1 静止画メモリ 2 6 のストア内容である第 1 画像データ D 1 を 前記 第2静止画メモリ27を読込み、さらに画像変化 検出回路28の一方の入力端子へ入力する。ステ ップs4では、クリアされた前記第1静止画メモ リ26ヘA/D変換回路24を介して与えられる 面像データを示すデジタル信号を読込む。

その後、ステップs5では、前記画像変化検出 回路28において、一方の入力である第1画像データD1と他方の入力である第2画像データD2

第2図は画像データの記録動作を説明するためのフローチャートである。なお第2図においては画像データのテープ32への記録動作についてのみ説明しており、後述する音響信号の記録は除いている。

ステップ s 1 では、メモリ制 側 回路 2 5 内 に 設けられる 同期 分離 回路 において、テレビジョン 受

との間において対応するビット毎の出力を比較す る。ステップs6では、前記比較の結果、各画像 データ間に大きな変化があったか否かを判断する。 前記判断が否定であるならば、処理は再度ステッ プェ1へ復帰し、前述のステップェ1~ステップ s 6 の処理が繰返される。一方、前記ステップ s 6 における判断が肯定であるならば、処理はステ ップs7へ進み、画像変化検出回路28から出力 される統出し信号m3に基づいて、信号処理回路 29はその時点における前記第1 静止画メモリ2 6 のストア内容である画像データを読出す。ステ ップs8では、停止状態であつたテープ32を走 行させ、読出した画像データを記録する記録処理 が行われる。その後、処理は再びステップs1へ 復帰し、続いて記録すべき画面を選択する。なお、 前記画面の選択中であって記録処理が行われてい ない際は、前記テープ32は停止状態に保たれる。

第3図はテープ32上に記録される画像データ V(1)~V(6)の一例を示す図である。前述の記録動作によって記録すべき画面を選択し、テ ープ32上に画像データを記録する、第(6)は 連続的にテープ32上に配面像で V (1) ~ 各面 像で V (1) ~ 各面 個 回 の 像 変 化 校 も も の の 作 動 に 大 い る 面 回 の が 次 こ と が な の で 様 で で な の で 様 で こ と が な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ と な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ と な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ と な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ と な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ と な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ と な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ と な い の で 様 作 が 煩 雑 化 す る こ

再び第1図を参照すると、本実施例においては、 前述のようにテレビジョン受信機21の出か端子 23からは音響信号AUが出力される。前記音響 信号AUはA/D交換回路35を介して号処理の路 10日子ジタル信号に交換され、信号処理の路 29によって順次である。信号処理の路 29に迷めのように第1節止画メモリ26からされる では読出す画像データととあるホーマットによって処 理し、記録すべき信号として出力する。こうして 信号処理回路 2 9 を経た音響信号は前述の画像データとともに記録回路 3 3 をおよび記録へッド 3 4 を介してテープ 3 2 上に記録される。

第4 図はテープ 3 2 上に記録される画像データ V (1) ~ V (6) と音響信号 A U との一例を示す図である。なおテープ 3 2 上における画像データ V (1) ~ V (6) および音響信号 A U の大きさは図面の便宜上第4 図に示されるように表現しているけれども、制限されるものではない。

ッチングの施されていない領域の横方向(第4図 左右方向)の長さは画面が大きく変化するまでの 時間に相当する。こうして、所望の画面を記録す ることができるとともに、前記画面に対応する音 響を連続的に記録することができる。

前述のように記録されたテープ32の記録内容を再生すると、静止画を見ながら前記静止画に対応する音響を聴取することができる。したがって、たとえば製品の販売説明などにおいて好ましい実施を行うことができる。

したがって本実施例によれば、煩雑な操作をすることなく、所望の画面を自動的に記録することができる。また音響信号を兼用して記録した際には、その再生時において画面に対応した音響を聴取することができ、商品価値が高い。

上述の実施例では、静止画像を磁気記録テープに記録させるように構成しているけれども、記録 媒体は磁気記録テープに限定されるものではなく、 たとえばコンパクトディスクやフロッピィディス クなどのディスク状記録媒体であってもよい。ま た第1図における信号処理回路29によって信号処理が施された画像データを、たとえば公衆電話回線などを介して導出し、伝送するようにしてもよい。

また本実施例では、第1静止画メモリと第2静止画メモリとは同等のメモリ容量を有するものとして説明しているけれども、前記第2静止画メモリ27は、画面の変化を検出するための手段の1つであるから、第1静止画メモリほどの容量を必要とせず、これによって部品コストの低減を図ることもできる。

また画像変化検出回路においては、第1静止画メモリからの第1画像データD1と第2静止画メモリからの第2画像データD2とのすべての対応するビット毎において比較処理を行うように構成しているけれども、前記構成では、比較処理にかたの時間を費やすこともまた考えられる。したが画像データの最上位ビットのみを比較する処理や、各入力される画像データD1、D2において前記

データを構成するピット中の予め定められる部分のビットのみを比較する処理などによって置換してもよく、これによって部品コストの低減および 比較処理の時間の短縮を図ることができる。

さらに本実施例では、第2静止画メモリのストア内容は第1静止画メモリのストア内容を1 画面分の時間だけ遅延して導出する構成であるけれども、前記第2静止画メモリにおける遅延時間を、複数画面分の時間とするような構成であっても、同様の効果を期待することができる。

発明の効果

本発明によれば、画像変化検出回路によって連続する映像信号の画面が大きく変化したことを検出した時点にて、第1静止画メモリにストアされているデジタル信号を画像データとして読出し、記録媒体に記録することができる。したがって操作者による操作が不要となり、また重要な所望とする画面のみを自動的に記録することができる。

さらに映像信号とともに音響信号を記録した際には、再生時において適切な画面を見ながら対応

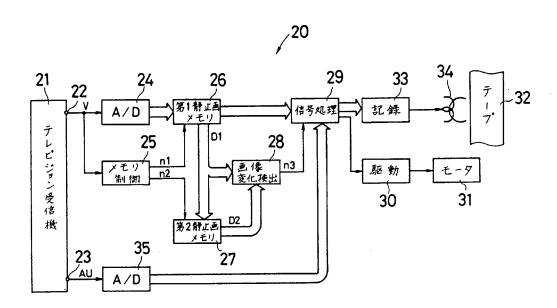
する音響を聴取することができる。 したがってた とえば製品の販売説明などにおいて好適に実施す ることができる。

4、図面の簡単な説明

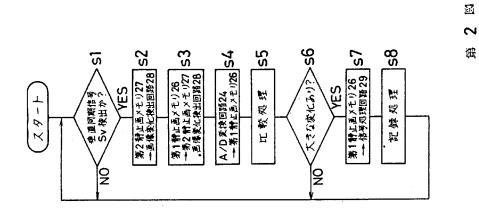
第1図は本発明の一実施例である静止画像記録装置20の電気的構成を示すブロック図、第2図は画像データの記録動作を説明するためのフローチャート、第3図はテープ32上に記録される画像データマ(1)~V(6)の一例を示す図、第4図はテープ32上に記録される画像データマ(1)~V(6)および音響信号AUの配例を示すの電気的構成を示すブロック図である。

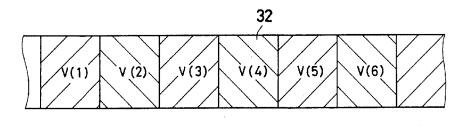
20… 静止 画像記録装置、21… テレビジョン受信機、24,35… A/D交換回路、25…メモリ制御回路、26…第1静止画メモリ、27…第2静止画メモリ、28…画像変化検出回路、29…信号処理回路、32…磁気記録テープ、34…記録ヘッド、AU…音響信号、V…映像信号、

代理人 弁理士 西教 圭一郎

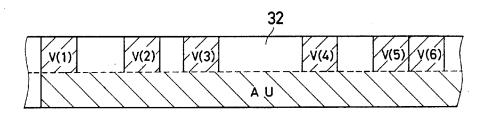


第 1 図

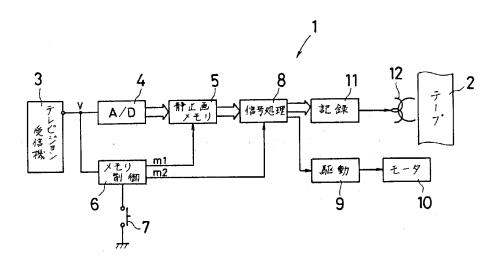




第 3 図



第 4 図



第 5 🖾